

外国語学部

木崎 英司

講演

1. ホスピタリティマネジメント. 第11回スポーツクラブマネジャー養成(資格認定)講習会, 東京, 2015年7月24日.
2. 木崎英司: 日本のレガシーキャリアにおける顧客接点人材確保の方向性—適正な客室乗務員確保の観点から—. 日本経営実務研究学会第15回全国研究発表大会, 逗子, 2015年10月17日.

黒田 有子

論文

1. 黒田有子: 身体の喪失と獲得—メルヴィル作品に見る多様な身体. 杏林大学研究報告教養部門 33:115-123, 2016年2月.

齋藤 智志

論文

1. 齋藤智志: デイルタイの先導者としてのシュライアーマッハー. デイルタイ研究 26:11-30, 2015年11月.

その他(団体役員)

1. (理事・協会誌編集委員) 日本ショーペンハウアー協会.
2. (理事・協会誌編集委員) 日本デイルタイ協会.
3. (幹事) 実存思想協会.
4. (委員) 三鷹市社会教育委員会.
5. (副会長) 羽村市生涯学習審議会.

その他(教育活動上特記すべき事項)

1. (他大学出講) 近代・現代哲学史2. 立正大学文学部.
2. (他大学出講) 現代哲学Ⅱ. 上智大学文学部.

坂本 ロビン

講演

1. 坂本ロビン: 身近な国際人〜外国に行かなくとも日本で国際人になれる〜. 順天高等学校講演会, 東京, 2015年5月9日.
2. 坂本ロビン: Creating Synergy in the English Language Classroom. 平成27年度JETプログラム外国語指導助手の指導力等向上研修, 花巻, 2015年9月8日.
3. 坂本ロビン: これからの女性の生き方〜日・米の暮らしを体験して〜. 杏林大学公開講演会, 三鷹, 2015年9月12日.
4. 坂本ロビン: Innovative Uses of Lesson Study in the Undergraduate Curriculum. World Association of Lesson Study (WALS) International Conference 2015, Thailand, 24-27th November 2015.
5. 坂本ロビン: 米国のシニアアクティブライフ〜私たちはいかに活動するか〜. 杏林大学文化講演会, 羽村, 2016年2月6日.

論文

1. Robin Sakamoto: Investing in Higher Education and Its Potential Impact on Research and Development for Technological Upgrading, Innovation, and Competitiveness. Joint ERIA-ASEC Project on Framing the ASEAN Socio-Cultural Community Post 2015: <http://www.eria.org/ERIA-DP-2015-52.pdf>. 2015年8月.
2. Robin Sakamoto: A Research Agenda for Inbound

Mobility: Understanding the International Student Experience on U.S. Campuses. AIEA: http://www.aieaworld.org/assets/docs/research_agenda/sakamodo_2015.pdf. 2015年12月.

著書

1. Robin Sakamoto: The True Meaning of Integrity: Reflections on a Professional Life in Japan. Experiences of Immigrant Professors: Cross Cultural Differences, Challenges, and Lessons for Success. Charles B. Hutchison (ed). New York. Routledge, 2016年. 100-110.

その他(作成した教科書・教材・参考書)

1. NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition. 東京. 三省堂, 2016年.

その他(団体役員)

1. (編集委員) Association of International Education Administrators (AIEA).

高木 眞佐子

講演

1. Masako Takagi: Caxton's Editorship Revealed: Textual Comparison of the _Chronicles of England_ 1480 and HM136, its Exemplar. Conference of the Early Book Society 2015, UK, 5th July 2015.

論文

1. Masako Takagi: Retrograde Text: Manifestation of Authenticity?. Studies in Medieval English Language and Literature 30:59-69, 2015年11月.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (通訳・アンケートコーディネーター) 青梅市御岳山地域交流イベント「天空芸者ナイト」2015年9月25日〜11月27日.
2. (記事) 天空芸者ナイトに関連する御岳山への観光客誘致に関する問題点. 朝日新聞東京版. 2015年10月28日.
3. (学会誌編集委員) 日本英文学会関東支部.

その他(団体役員)

1. (委員) 八王子市「伝統文化ふれあい事業」.

玉村 禎郎

講演

1. 玉村禎郎: 『大鏡』の世界—歴史物語と言葉—. NHK文化講座, 2015年4月4日.
2. 玉村禎郎: 言語学の世界—比喩表現—. 八王子市学園都市大学いちょう塾講座, 八王子, 2015年6月11日.
3. 玉村禎郎: 国際化時代の日本の言語・文化八王子市学園都市大学いちょう塾講座, 八王子, 2015年6月18日.
4. 玉村禎郎: 『大鏡』を当時の発音に復元する. NHK文化講座, 2015年7月4日.
5. 玉村禎郎: コミュニケーションから見た今昔物語集. NHK文化講座, 10月3日.
6. 玉村禎郎: 社会の動きと言葉. NHK文化講座, 2015年11月7日.
7. 玉村禎郎: 言葉を紡ぐ—歌詞の世界—. 八王子市学園都市大学いちょう塾講座, 八王子, 2015年11月25日.
8. 玉村禎郎: 言語と認識. 杏林大学公開講座, 八王子, 2015年11月27日.
9. 玉村禎郎: 言葉を紡ぐ—歌詞の世界—. 八王子市学園都市大学いちょう塾講座, 八王子, 2015年12月16日.

10. 玉村 禎郎：社会的階層・世代・性別と表現．NHK文化講座，2016年3月12日．

著 書

1. 玉村 禎郎：日本語大事典 上・下（修正版）．佐藤武義・前田富祺他編．東京．朝倉書店，2016年．

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （研究分担者）仏教写本の文献学的研究．龍谷大学仏教文化研究所．

その他（団体役員）

1. （評議員）（財）新村出記念財団．

長谷川 弘子

論 文

1. 長谷川弘子：ゲーテとライブツィヒの劇場．杏林大学研究報告教養部門 33：103-114，2016年2月．

著 書

1. 長谷川弘子：「本の町」ライブツィヒとゲーテ：ドイツ市民文学の揺籃期を探る．京都．晃洋書房，2016年．

その他（書評）

1. 長谷川弘子：『レーヴェンシュテルン』（アドルフ・ムッシュク著）．世界文学 122：1-13，2015年12月．

上野 景文

講 演

1. 上野景文：バチカンを通して見た欧州—3つの文明戦争．早大エクステンションセンター講座，東京，2015年4月21日．
2. 上野景文：the Vatican．なでしこ会，東京，2015年5月11日．
3. 上野景文：バチカンでの一四〇〇日．那須GC勉強会，那須，2015年5月16日．
4. 上野景文：バチカンの聖と俗．鎌倉ロータリークラブ，鎌倉，2015年5月19日．
5. 上野景文：バチカンから見た欧州宗教事情．天理参考館，天理，2015年7月13日．
6. 上野景文：P. ローエル---その功と罪．日本ローエル協会研究集会，松江，2015年9月5日．
7. 上野景文：文明論から見た西欧．杏林大学公開講座，八王子，2015年10月8日．
8. 上野景文：バチカンと欧州．早大エクステンションセンター講座，東京，2015年10月21日．
9. 上野景文：バチカン—その聖と俗を探る—．八王子市学園都市大学いちょう塾講座，八王子，2015年10月22日，10月29日，11月5日．
10. 上野景文：バチカンを通して見た西欧．鎌倉星槎塾，鎌倉，2015年12月5日．
11. 上野景文：西欧文明の本質を考える．うらやす市民大学講座，浦安，2016年1月22日．
12. 上野景文：バチカンを通して見た西欧の真髄．千葉県生涯大学校卒業生学習会，千葉，2016年2月9日．

著 書

1. 上野景文：バチカンから見た仏教．比較思想から見た日本仏教．末木文美士編．東京．山喜房佛書林，2015．497-502．

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （社会活動）富山市文化デザイン懇話会座長2015年4月．
2. （報告）バチカンを通して見た西欧の真髄．国際ロータリー—中信第2GR．2015年6月．

3. （論考）漢字事始め その1．星座10月号．2015年10月．
4. （論考）漢字事始め その2．星座1月号．2016年1月．
5. （論考）「千年の別離」から「同志」連携へ—ローマ法王とモスクワ総主教会談．読売新聞．2016年3月7日．
6. （論考）「東西文明の壁」越えるか—ローマ法王とモスクワ総主教が会談．毎日新聞．2016年3月23日．
7. （論考）ローマとモスクワ—教会間「デタント」実現．霞関会HP．2016年3月23日．
8. （論考）From thousand-year separation to 'brotherly' collaboration．the Japan News．2016年3月28日．

ピーター ジェイ マクミラン

著 書

1. ピーター ジェイ マクミラン：英語で読みとく百人一首大図鑑．マクミランオフィス翻訳・監修．東京．ほるぷ出版，2014年．

荒川 みどり

講 演

1. 荒川みどり：ボランティアで日本語を教えるとは．羽村日本語学習会日本語の教え方講座，羽村，2015年8月29日．
2. 荒川みどり：ことばはどうしてわかるのだろうか？．東京都立若葉総合高等学校系統別説明会・出張講義，稲城，2015年12月10日．
3. 荒川みどり：気持ちを表す表現の教え方．羽村日本語学習会日本語支援ボランティア入門講座，羽村，2016年2月27日．

その他（教育内容・方法の工夫）

1. （研究代表者）杏林大学学内教育GP「国内での多文化体験交流の促進」．

嵐 洋子

講 演

1. 嵐洋子，中川千恵子，木原郁子，篠原亜紀，田川恭識，野口英美，渡部みなほ：誰でも，いつでも，楽しく音声指導ができる「みんなの音声プロジェクト」の紹介．東京音声研究会特別企画発音フェスタ，東京，2015年5月9日．
2. 嵐洋子：日本語の音声Ⅰ．現職教員特別参加制度（日系）技術補完研修，横浜，2015年6月6日．
3. 嵐洋子：日本語の音声Ⅱ．現職教員特別参加制度（日系）技術補完研修，横浜，2015年6月11日．

著 書

1. 阿部新，嵐洋子，須藤潤：日本語音声教育の方向性の探索—音声教育に対する日本語教師のビリーフの自由回答をデータとして—．評価を持って街に出よう—「教えたこと・学んだことの評価」という発想を超えて．宇佐美洋編．東京．くろしお出版，2015年．

その他（学会等および社会における主な活動）

1. みんなの音声プロジェクト（日本語音声教育・音声学の普及，情報共有を目的としたプロジェクト）．

その他（教育内容・方法の工夫）

1. （研究代表者）科学研究補助金（基盤研究(B)）「英語教育と連携した日本語教師養成プログラム開発のためのデータベース構築と教育実践」．
2. （研究分担者）科学研究補助金（基盤研究(B)）「地域語の聞き取り能力を向上させるe-learningシステムの開発と方法論の構築」（研究代表者：馬場良二）．

井手 拓郎

講演

1. 井手拓郎：観光まちづくりに関する研究課題－既往研究の把握を通して－. 2015年度日本建築学会大会, 平塚, 2015年9月5日.
2. 井手拓郎：地域活動はじめの一步. 羽村市市民活動講座, 羽村, 2015年12月14日.

論文

1. 井手拓郎：大学の観光教育におけるキャリア教育モデル試論. 杏林大学外国語学部紀要 28：187-200, 2015年12月.

その他（団体役員）

1. (委員) 羽村市長期人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画懇談会.

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. (他大学出講) 演習A(2年). 立教大学観光学部.
2. (他大学出講) スポーツスタディ(ネイチャーキャンプ). 立教大学全学共通カリキュラムセンター.
3. (他大学出講) ウェルネス福祉演習. 立教大学コミュニティ福祉学部.

岩本 和良

講演

1. 岩本和良：大学での学び, 英語の面白さ. 正則高等学校, 東京, 2015年11月19日.

論文

1. Kazuyoshi Iwamoto: Interpersonal Function of Paraphrasing in Obama's Inaugural Address. 杏林大学外国語学部紀要 27：183-203, 2015年12月.

その他（作成した教科書・教材・参考書）

1. 田中茂彦, 遠山菊夫, 高木眞佐子, 岩本和良：使える・話せる実践英語習得プログラム 2016年度改訂版. 東京. 成美堂, 2016年.

宇佐美 貴浩

論文

1. 宇佐美貴浩：食料のサステナビリティとブランド化－トレーサビリティ・有機農業・フェアトレードに対する消費者評価について－. 杏林大学外国語学部紀要 28：163-186. 2015年12月.

その他（学会等および社会における主な活動）

1. (企画・運営) 写真供養感謝祭. 神奈川県鎌倉市浄智寺. 2015年11月14日.

北村 一真

論文

1. 北村一真：英語の破格構文. 杏林大学研究報告(教養部門) 33：75-87, 2016年2月.

倉林 秀男

講演

1. 倉林秀男, 本田弘之, 岩田一成：わかりやすい公共サインのあり方を考える. 第36回社会言語科学会研究大会, 京都, 2015年9月5日.
2. 倉林秀男：ヘミングウェイの文体. 日本ヘミングウェイ協会第26回全国大会, 東京, 2015年12月12日.

論文

1. 倉林秀男：F. Scott FitzgeraldのThe Great Gatsbyにみられる文体的特徴. 杏林大学外国語学部紀要

28：125-138, 2015年12月.

2. 倉林秀男：文法教育と文学教育の融合の可能性：認知文法的観点からの読解の例を通して. Encounters (獨協大学外国語学部交流文化学科紀要) 4：83-98, 2016年3月.

その他（教育内容・方法の工夫）

1. (研究分担者) 杏林大学学内教育GP「英語教育と日本語教育を結ぶ教育実践の試み」(研究代表者：嵐洋子)
2. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「『生活者としての外国人』支援のための公共サイン(看板・掲示物)調査研究」(研究代表者：本田弘之).

関 美和

講演

1. 関美和：アジアにおける女性の高等教育とエンパワメント. アジア女子大年次カンファレンス, 東京, 2016年3月22日.
2. 関美和：アジア女子大のリーダーシップ教育. アジア女子大提供シーナ・アイエンガー講演会, 東京, 2016年3月23日.

著書（翻訳）

1. 関美和：バリュー・プロポジション・デザイン－顧客が欲しがらる製品やサービスを創る. 東京. 翔泳社, 2015年.
2. 関美和：メンバーの才能を開花させる技法. 東京. 海と月社, 2015年.
3. 関美和：スターバックスを世界一にするために守り続けてきた大切な原則. 東京. 日本経済出版社, 2015年.
4. 関美和：夢はボトルの中に－世界一正直な紅茶のスタートアップ物語. 東京. 英治出版, 2015年.
5. 関美和：リソースレボリューションの衝撃－100年に一度のビジネスチャンス. 東京. プレジデント社, 2015年.
6. 関美和：あなたが世界のためにできたたったひとつのこと. 東京. NHK出版, 2015年.

張 弘（宮首 弘子）

その他（学会等および社会における主な活動）

1. (講義) 中文スピーチと政治関連インタビューの中訳演習①. 外務省, 東京, 2015年10月14日.
2. (講義) 中文エクササイズとTPP関連インタビューの中訳演習②. 外務省, 東京, 2015年10月29日.
3. (講義) 中文エクササイズと政治関連インタビューの中訳演習③. 外務省, 東京, 2015年11月25日.
4. (講義) 中国語圏で活躍するグローバル人材を目指しましょう. 川崎市立高津高等学校, 川崎, 2015年11月26日.

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. (他機関出講) 通訳養成コース. サイマルアカデミー.
2. (研修受入) 北京外国語大学日本語学部徐滔准教授(2015年6月7日～6月13日).
3. (研修受入) 上海外国語大学日本語学院徐旻准教授(2015年11月29日-12月5日).
4. (訪問) 上海外国語大学, 上海対外経貿大学, 上海市仙霞高級中学, 上海中学, 上海外国語大学附属中学(2016年3月20日～3月24日).

鄭 英淑

講演

1. 鄭英淑：韓国における日本語・日本文化の受容。八王子市学園都市大学いちよう塾講座，八王子，2015年4月16日。
2. 鄭英淑：ことわざから見える日韓文化。日本ことわざ学会6月例会，東京，2015年6月20日。
3. 流行歌に見る韓国社会・韓国人の情緒考察。八王子市学園都市大学いちよう塾講座，八王子，2015年10月20日。

論文

1. 鄭英淑：‘制服’ということばをめぐる。杏林大学外国語学部紀要 28：139-150，2015年12月。

野口 洋平

講演

1. 野口洋平：東京都の観光政策と観光資源。東京都「おもてなし親善大使」育成塾，東京，2015年7月27日，7月30日，8月17日，8月25日。
2. 野口洋平：観光と交通。東京シティガイド検定対策講座，東京，2015年10月25日，11月8日。
3. 野口洋平：スケルトン型商品の限界におけるパッケージツアーの製品アーキテクチャのダイナミズム。日本観光研究学会第30回全国大会，高崎，2015年11月29日。

著書

1. 野口洋平：「旅行・観光産業」とは。旅行産業論。立教大学観光学部旅行産業研究会編。東京。公益財団法人日本交通公社，2016年。12-14。
2. 野口洋平：旅行業の自立的産業への過程。旅行産業論。立教大学観光学部旅行産業研究会編。東京。公益財団法人日本交通公社，2016年。26-36。

その他（団体役員）

1. （理事・事務局）日本観光ホスピタリティ教育学会。
2. （委員）中日本エクス株式会社CS（顧客満足）評価委員会。
3. （委員）文京区アカデミー推進協議会。
4. （委員）東日本高速道路（株）第1回SA・PA表彰選考委員会。
5. （委員）東京シティガイド検定委員会作問部会。

八木橋 宏勇

講演

1. 八木橋宏勇：定型表現から見る異文化コミュニケーション。八王子市学園都市大学いちよう塾講座「言語学の世界II」，八王子，2015年7月16日。
2. 八木橋宏勇：早期英語教育とバイリンガリズム。八王子市学園都市大学いちよう塾講座「言語学の世界II」，八王子，2015年7月23日。
3. 八木橋宏勇：歌詞分析のための言語学・コミュニケーション論入門。八王子市学園都市大学いちよう塾講座「言葉を紡ぐ～歌詞の世界～」，八王子，2015年9月30日。
4. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。新潟明訓高等学校出張講義，新潟，2015年10月28日。
5. 八木橋宏勇：生きている言葉—社会言語学の魅力に迫る—。杏林大学公開講演会，三鷹，2015年10月31日。
6. 八木橋宏勇：日英語談話研究と英語運用能力の熟達化—知識としての談話パターン，スキルを涵養する

英語教育—。日本英語学会第33回大会ワークショップ第1室『日英談話比較研究の英語教育への貢献』，枚方，2015年11月21日。

7. 八木橋宏勇：剽窃の言語学—言語の定型性と作詞家のレトリック—。八王子市学園都市大学いちよう塾講座「言葉を紡ぐ～歌詞の世界～」，八王子，2015年12月16日。
8. 八木橋宏勇：ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。松が谷高等学校出張講義，八王子，2015年12月24日。

論文

1. 八木橋宏勇：使用基盤モデルから見たことわざの創造的使用。ことわざ 7：1-15。2015年5月。

著書

1. 八木橋宏勇：社会言語学分野担当。最新英語学・言語学用語辞典。中野弘三・服部義弘・小野隆啓・西原哲雄（監修）。東京。開拓社，2015年。

その他（特許等知的財産関係，報告書等）

1. （報告）地域交流委員会（阿部和巳・石井博之・太田ひろみ・佐藤睦子・三浦秀之・八木橋宏勇）：杏林CCRC 構想における地域活動。平成27年度杏林大学杏林CCRC研究所紀要：130-140，2016年3月。

その他（学会等および社会における主な活動）

1. （企画・運営）ルーツ・ルートが結ぶニューカレドニア先住民『カナク・アイデンティティの旅路』（杏林大学元教授・江戸淳子先生出版記念講演会）。東京，2015年4月25日。
2. （企画・運営）TOTOROの『その後』—ニッポン映画現代英語翻訳事情（慶應義塾大学文学部教授・井上逸兵先生講演会）。東京，2015年5月30日。
3. （運営）認知言語学セミナー。京都，2015年9月11日。
4. （運営）日本認知言語学会第16回全国大会。京都，2015年9月12日，13日。
5. （企画・運営）世界ことば検定。MIFA交流フェスティバル（目黒区国際交流協会主催），東京，2016年2月7日。

その他（教育内容・方法の工夫）

1. （共同研究者）博報堂財団・児童教育実践についての研究助成事業「用法依存理論に基づく小学校英語教育の学習モデル構築」（研究代表者：菅井三実）。
2. （研究分担者）科学研究補助金（基盤研究(C)）「聖書イディオムの生成と翻案の通時的研究」（研究代表者：橋本功）。

その他（団体役員）

1. （理事・事務局代表）日本認知言語学会。
2. （広報委員）社会言語科学会。
3. （運営委員）日本文体論学会。
4. （理事・企画検討委員会委員長・電子出版部編集長）NPO法人地球ことば村世界言語博物館。
5. （外部委員）独立行政法人国際観光振興機構（日本政府観光局）。

その他（教育活動上特記すべき事項）

1. （他大学出講）英語学Ⅲ・Ⅳ（認知言語学）。慶應義塾大学文学部。
2. （他大学出講）英語学演習Ⅸ・Ⅹ（社会言語学）。慶應義塾大学文学部。
3. （他大学出講）英語第1。慶應義塾大学法学部。
4. （他大学出講）英語ライティング6。慶應義塾大学通信教育部。
5. （他大学出講）実践英語。首都大学東京都市教養学部人文・社会系国際文化コース。

イアン・ランバート**論文**

1. Iain Lambert : Nonstandard English and Experimental Language in Nigerian Literature. 杏林大学外国語学部紀要 28 : 31-51, 2015年12月.

赤嶺 恵理**講演**

1. 赤嶺恵理: 子どもの『貧困』の実態と現状. 子どもと家庭を独りにしない! ~「おせっかい」から始める地域の取り組み~ (立川市社会福祉協議会), 立川, 2016年2月25日.

その他(特許等知的財産関係, 報告書等)

1. 赤嶺恵理他: 厚生労働省平成27年度子ども・子育て支援推進調査事業「児童相談所における児童買春, 児童ポルノ被害児童への対応状況に関する研究」報告書(第2章, 第3章第2節・第3節), 2016年3月.

海谷 千波**講演**

1. 小坂隆志・海谷千波他: 高校における異文化コミュニケーション教育を考える. 異文化コミュニケーション学会第25回年次大会, 町田, 2015年9月20日.

論文

1. 海谷千波: 教員養成オープンシステム構築に向けてー杏林大学における実践と提言ー. 杏林大学教職年報 2 : 35-44, 2016年3月.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (査読委員)多文化関係学会学会誌『多文化関係学』12.

小林 輝美**講演**

1. 小林輝美: 自己の映像を利用したプレゼンテーション改善に関する研究. 教育テスト研究センター中間報告, 東京, 2015年11月16日.
2. 小林輝美: 自己の映像を利用したプレゼンテーション改善に関する研究. 教育テスト研究センター成果共有会, 東京, 2016年3月28日.

藤田 由香利**講演**

1. 藤田由香利: はじめよう中国語~世界に通じるグローバル人材を目指そう~. 東京都立拝島高等学校出張講義, 昭島, 2015年12月.

論文(研究ノート)

1. 藤田由香利: 中国語教育における初学習者を対象とした通訳訓練法による調査(クイックレスポンスでの語彙増強を図るための一考察). 杏林大学外国語学部紀要 28 : 151-162, 2015年12月.